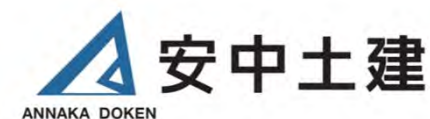


試行現場での取り組み

【西毛広幹道安中工区 九十九川橋梁下部工】



□現場位置

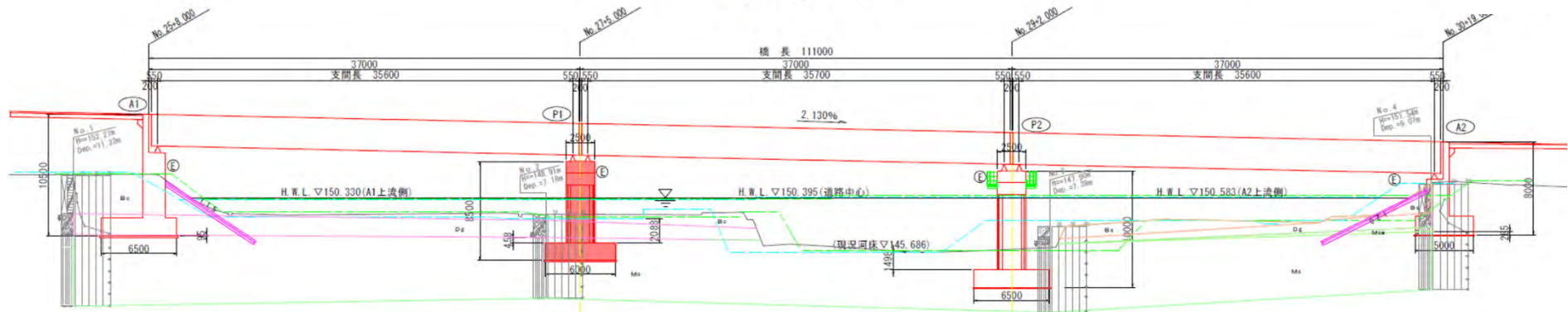


□工事概要- 1

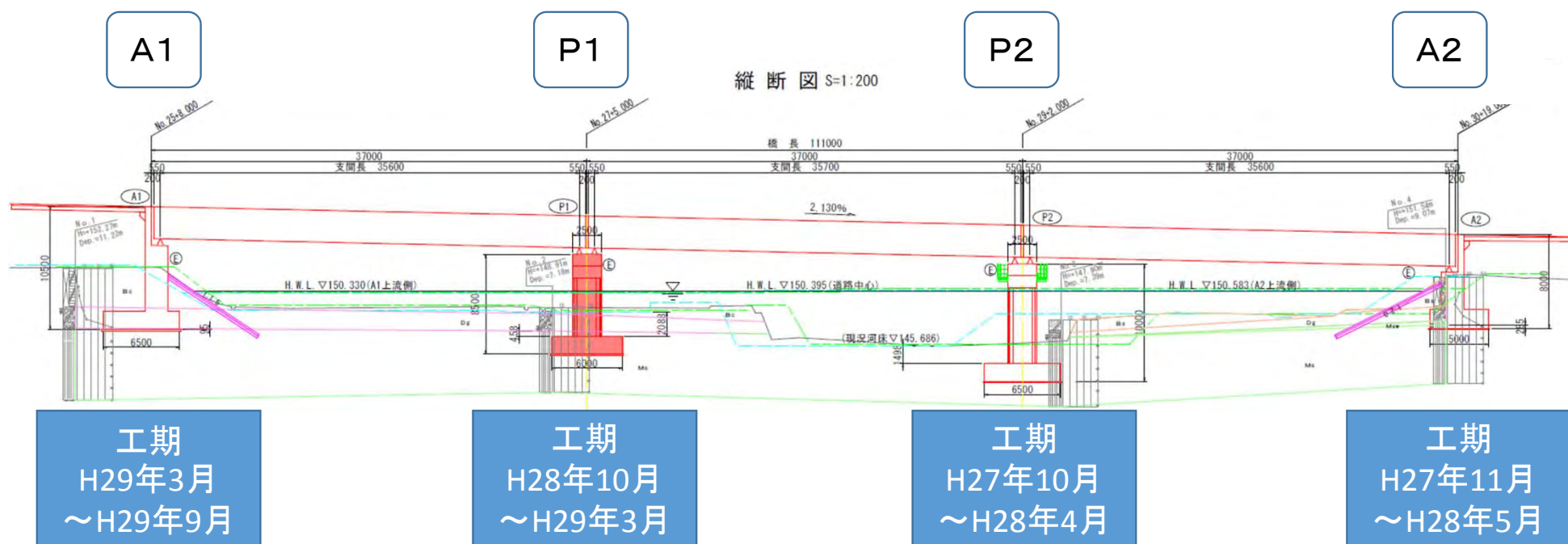
3 径間連続ポストテンション方式 P C コンパ橋
下部工 逆 T 式橋台 2 基 T 型橋脚 2 基



縦断図 S=1:200

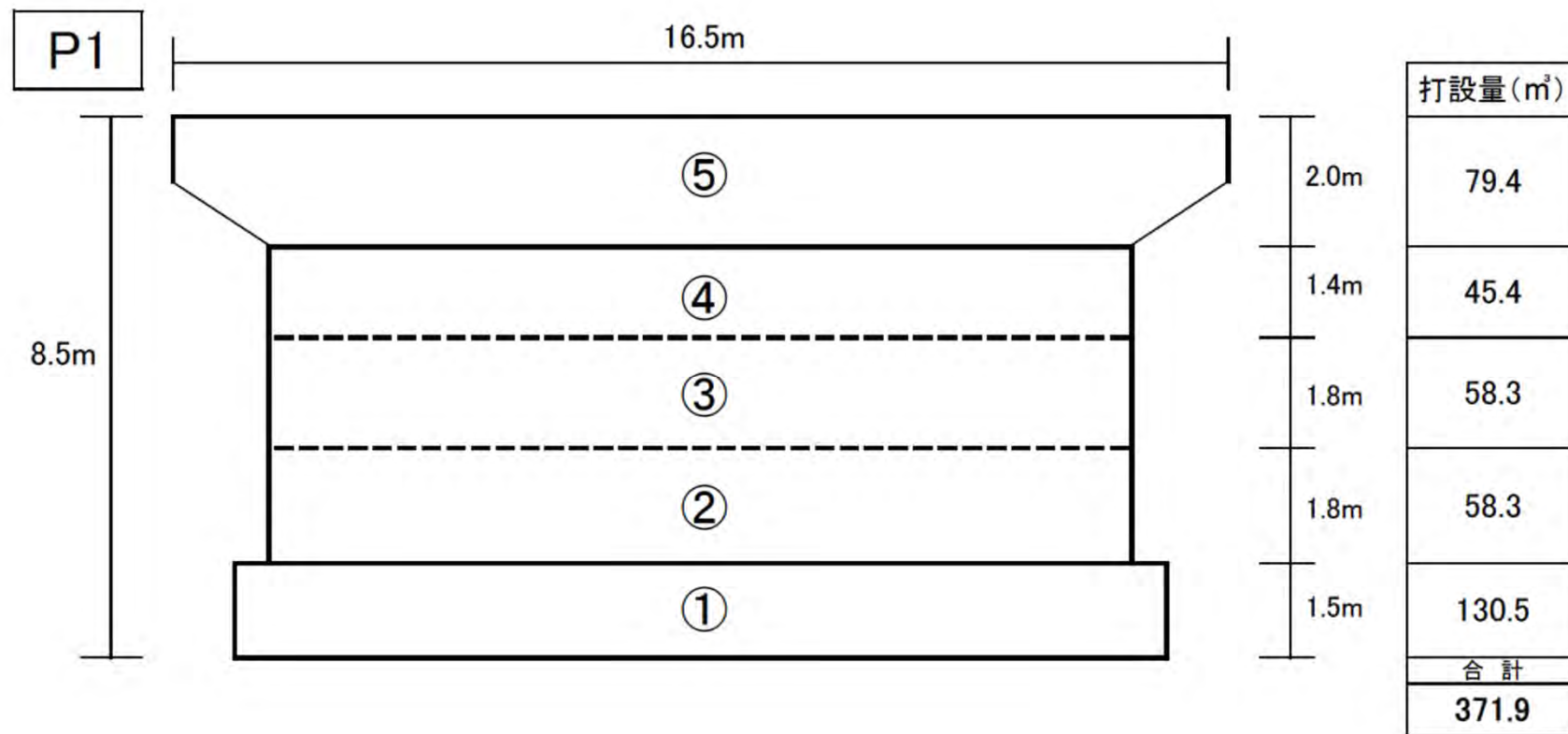


□工事概要- 2



□工事概要- 3

工期 平成28年10月12日～平成29年3月15日
24－8－25(高炉B種)W／C55%以下



□ビフォー・アフター before



□ビフォー・アフター after



□施工のコンセプト

【コンクリート構造物の品質確保の試行】に則り

「基本に忠実に丁寧に施工する」

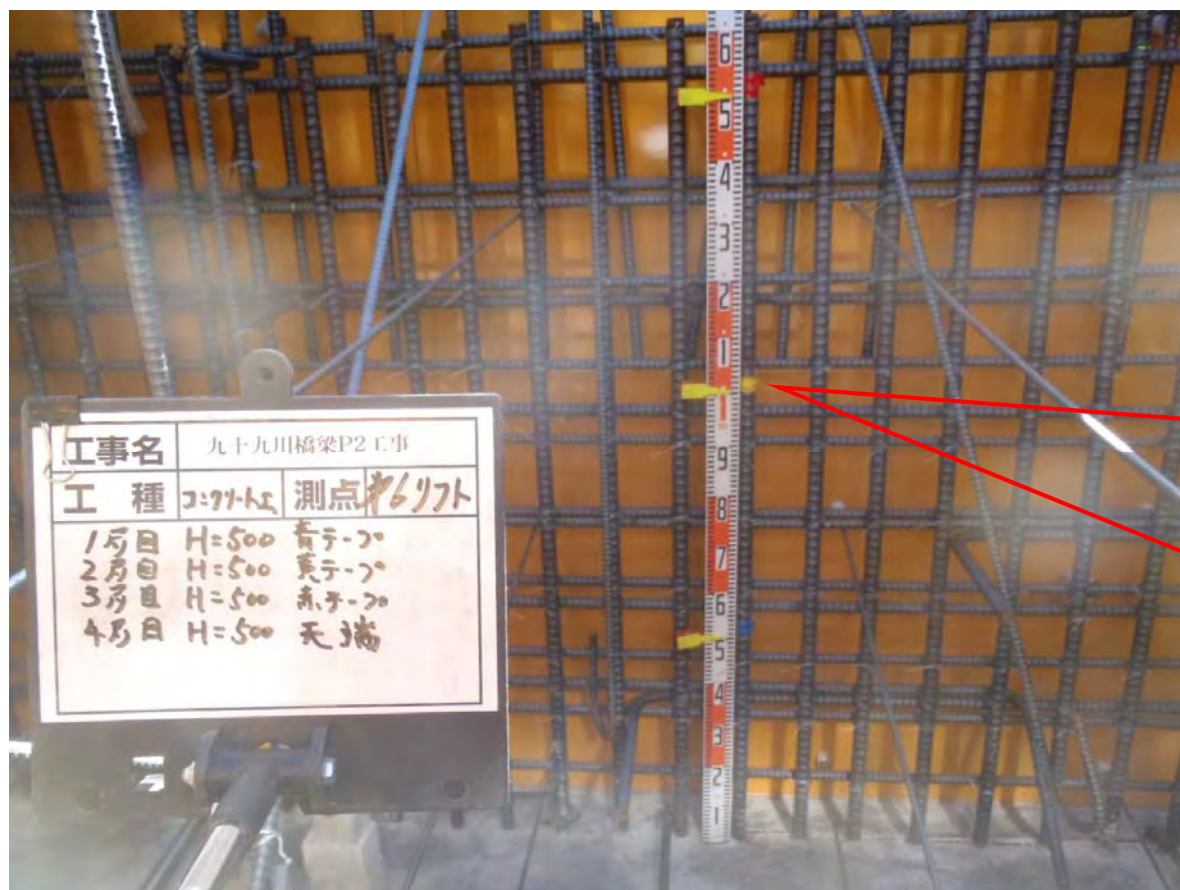
□チェックシートに則り施工



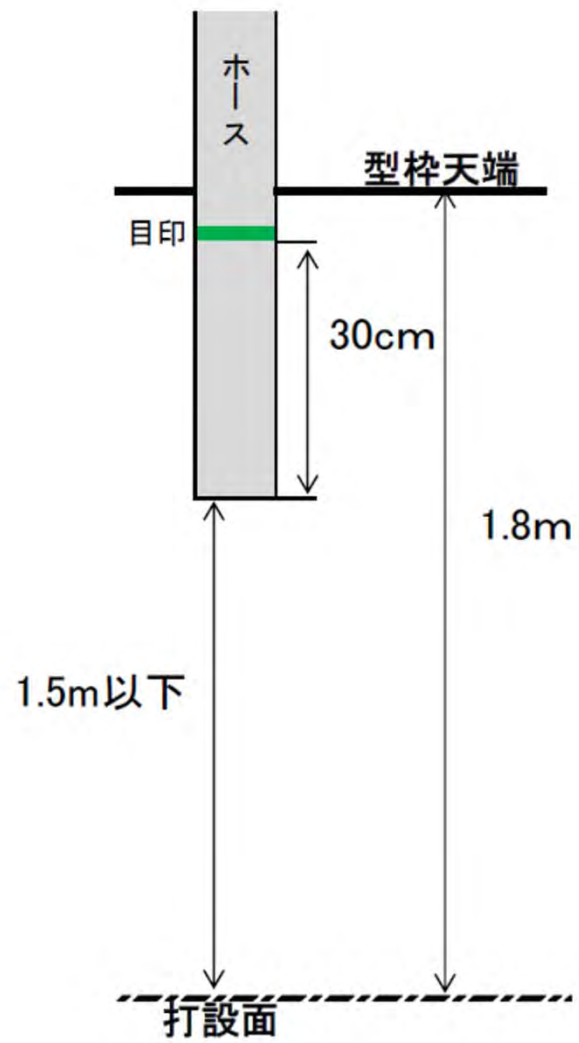


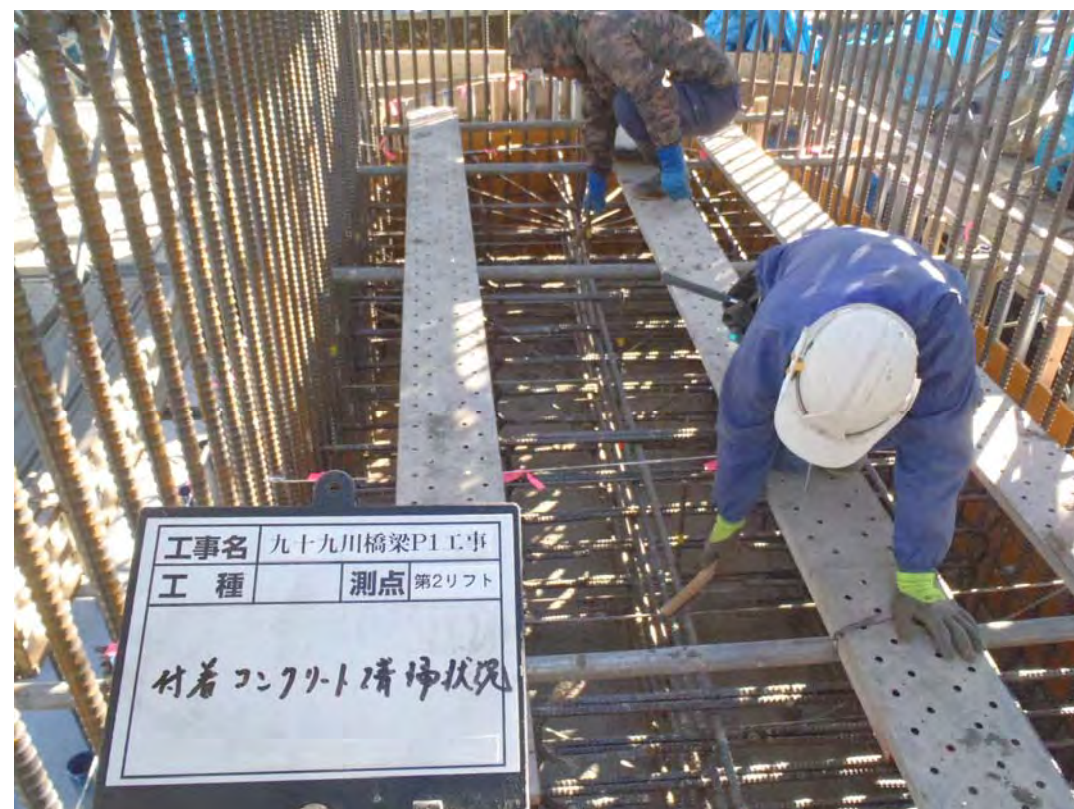




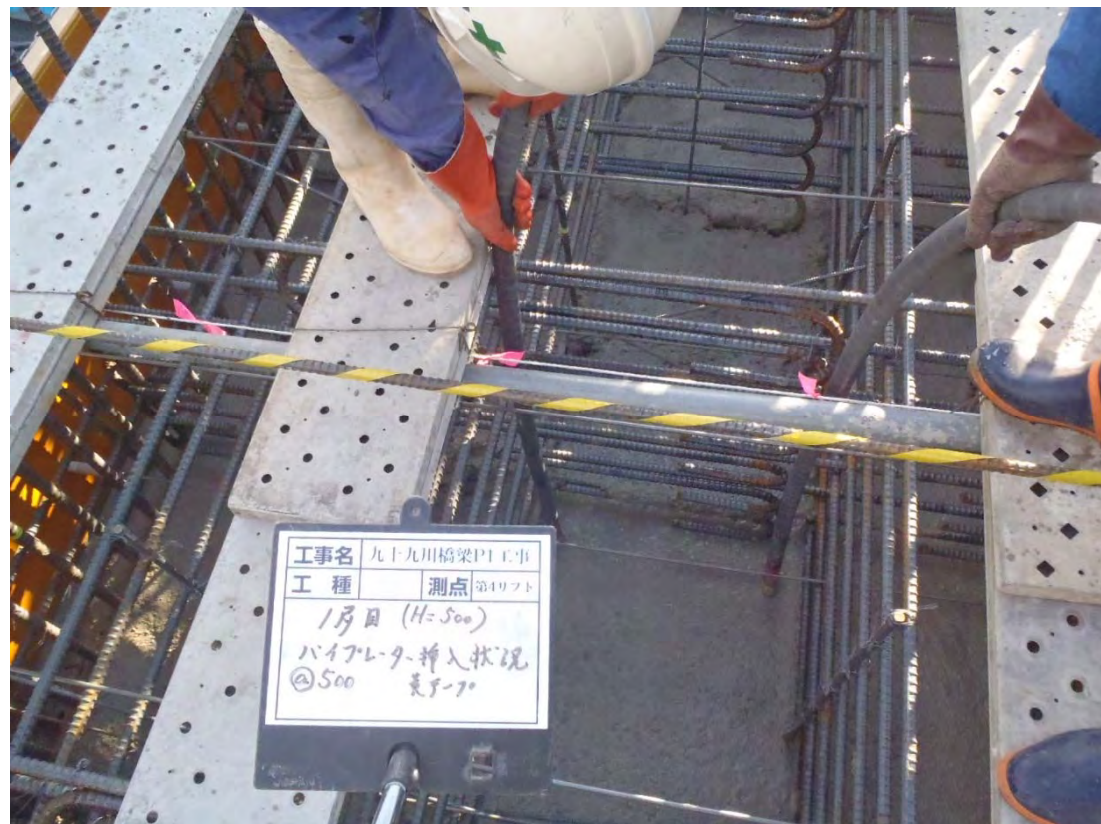
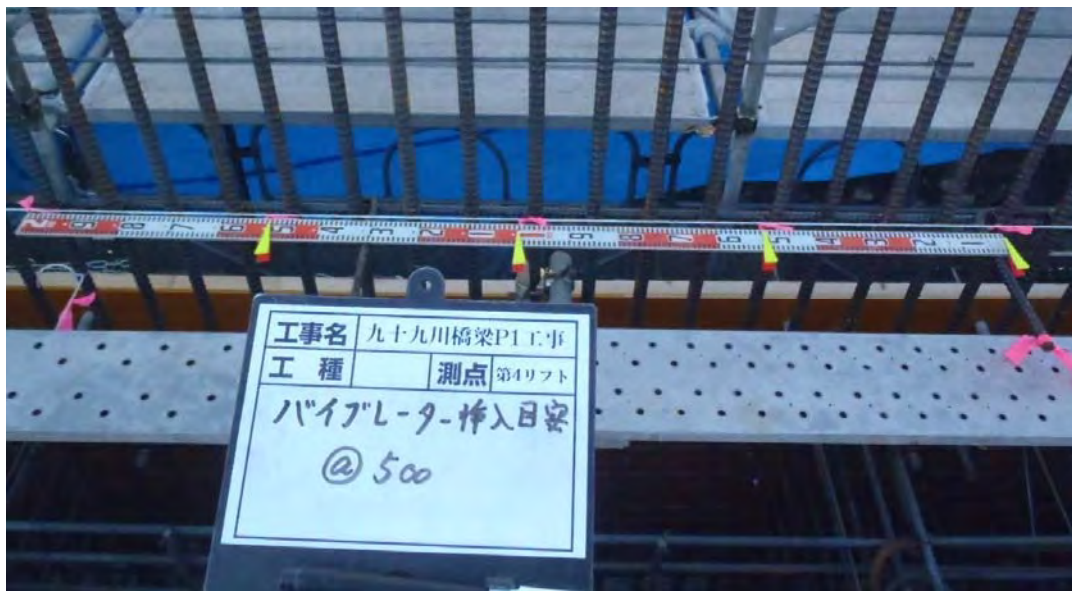
















□生コン搬入管理について

◎スムーズな打設には生コン搬入管理が不可欠

- 運搬時間
- 待機時間
- 1層打設にかかる時間
など

●事前計画と施工中の判断が必要

生コンクリートの打込み記録 Ver.01

基本情報 ※シート①より自動転載

工事名	単独公共 単独7軸道路整備推進事業 九工区		安中工区
構造物名	九十九川橋梁 P1橋脚		
構造物詳細	RC	リフト名	第4リフト

台数	工場出荷	現場到着	打込み開始	打込み終了	数量(m3)	打込み層番号
1	7:38	7:58	8:09	8:15	4	1
2	7:45	8:03	8:16	8:24	4	1
3	7:53	8:12	8:26	8:34	4	1
4	8:20	8:40	8:41	8:48	4	1
5	8:22	8:40	8:49	8:59	4	1,2
6	8:29	8:50	9:01	9:09	4	2
7	8:40	8:58	9:11	9:19	4	2
8	8:47	9:02	9:20	9:27	4	2
9	9:13	9:30	9:31	9:39	4	2,3
10	9:22	9:40	9:41	9:48	4	3
11	9:40	9:57	9:58	10:05	4	3
12	9:52	10:10	10:11	10:18	3	3
13					47	
14						
15						

生コンクリートの打込み記録

□完 成

A2橋台



P2橋脚



□完 成

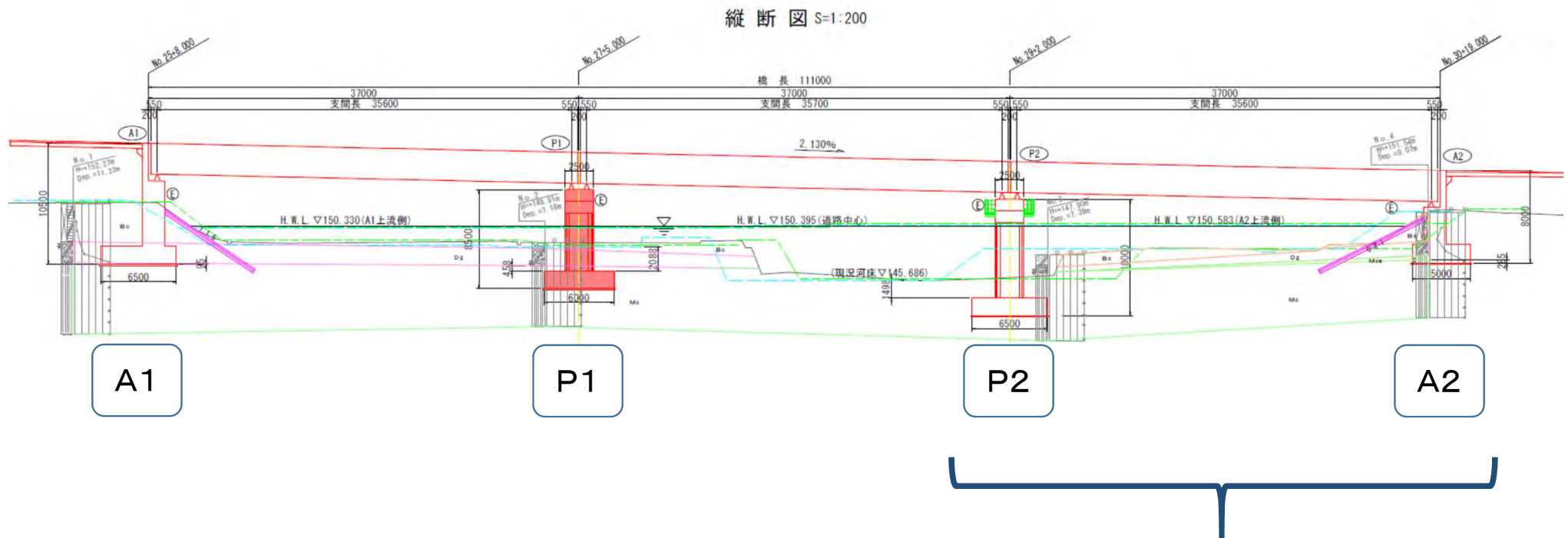
P1橋脚



A1橋台



□取組の効果ができる



竣工⇒結果ができる

□次のステップへ

- ・良かった点は何か？改善点は？



作業員一人一人の

**「丁寧な作業、いい仕事をしよう」
という意識が一番重要**

□意識改革

・コンクリート打設の勉強会を開催

（作業の意味・必要性を周知徹底。全員が同じレベルで作業）



・打設前日に役割分担打合せ

（各自の作業内容を認識させミス・ロス無くす）

コンクリート打設人員配置計画 第4リフト

	作業内容	氏 名
1	作業指揮者	
2	内部振動機要員	
3	内部振動機要員	
4	内部振動機要員	
5	内部振動機要員	
6	打設作業員	
7	打設作業員	
8	打設作業員	
9	打設作業員	
10	打設作業員	
11	打設作業員	
12	記録	

□モチベーションアップ

◎現場が「良い物を作ろう」という雰囲気になる



下部工4基全てにおいて

○工事評定点80点以上

○知事・県土整備部長表彰を受賞



応 用

治山工事の谷止工など
無筋コンクリート構造物の
打設でも実施

- チェックシートはそのまま使用
- その他は簡略化して使用

コンクリート打込み管理表

○基本情報

地区名		工期	
工事名			
構造物名			
構造物詳細		打設位置	

○コンクリート

材 料 ・ 配 合	呼び強度		スランプ		骨材最大寸法	
	水セメント比		単位セメント量			
	セメント種類		セメント会社			
	混和材					
	生コン工場					

○運搬・打込み・締固め

打込み日		天気		下側リフト 打込み日	
型枠種類		下側リフト 打継目処理			
運搬	現場までの 運搬時間		現場待機 時間		荷卸し時間 分/台
打込み	開始時間		終了時刻		打ち終わりまでの所要時間
	リフト高		打込み量		

○養生

脱型日		残置期間	日間
養生方法			

□施工者のメリット

- チェックシートに従って準備、施工するのでミスが無くなる
- より良い構造物ができる
- 社員のモチベーションが上がる